

図書だより



残暑の午後に心を涼しくする一冊を…



9月も半ばを過ぎ暦の上では秋ですが、まだまだ暑さを感じさせる日が続いています。そんな残暑の午後、涼しい図書室で本を開いてみませんか？本の世界に浸る時間は、きっと暑さを忘れさせてくれるはず。読書の秋のはじまりに、あなたの「お気に入りの一冊」を見つけてみましょう。

秋におすすめの本

「月まで3キロ」

伊与原 新

生きることに行き詰った人たちを、月や雪が温かく照らす人生再生の物語6編を集めた短編集です。

「図書室のはこぶね」

名取 佐和子

体育祭を控え校内が沸き立つ中、高校の図書室を舞台に1冊の本と10年前の謎を追うミステリー。

「ありえないほどうるさいオルゴール店」

瀧羽 麻子

北の小さな町にある、風変わりな店主が営むオルゴール店。来店客たちは一体何に「耳を傾ける」のでしょうか。

「ムーミン谷の11月」

トーベ・ヤンソン

6人の登場人物がムーミン一家を訪れます。一家不在のため共同生活を送ることに。性格も価値観も異なる者達の生活は一体どうなる!?

「銀河鉄道の夜」

宮澤 賢治

秋の星祭りが物語の始まり。少年二人が銀河鉄道に乗って、美しい夜空の旅に出ます。幻想的な世界観が魅力の作品です。

秋だからこそ本を読みたい！けど、面白い本って??と思っている人も多いのではないでしょか。そこで、秋にぴったりな本をいくつかご紹介します。



返し忘れはありますか？

夏休み前に借りた本は返しましたか？図書の返し忘れないかも一度確認しましょう。あなたが借りた本を一人でも多くの人に読んでもらって、読書の楽しさを分かち合えるといいですね。

図書館での直接返却のほか、生徒玄関近くの図書返却ボックスへの返却もできます。

リクエスト募集中

気になる新刊、読みたい作家、映像化された話題の原作などなど、図書館に入れて欲しい本のリクエストを募集中です！カウンター横の用紙に必要事項を記入し、箱に入れてください。





あたら

ほん

新しい本のおしらせ

読書の秋、芸術の秋にふさわしく小説や音楽に関する本がたくさん入りました！

タイトル	著者名	自動販売機入門	黒崎貴
★マスカレード・ライフ	東野圭吾	歩いて読みとく地域経済	三納洋
★薬屋のひとりごと 16	日向夏	農業ボランティア	齋藤康則
★海と毒薬	遠藤周作	縁地と文化	石川幹子
★墮落論	坂口安吾	ごみと暮らしの社会学	梅川由紀
夜空に泳ぐチョコレートグラミー	町田そのこ	14歳から考えたい暴力	F・ドワイバー
パズルと天気	伊坂幸太郎	ウミガメ博物学	亀崎直樹
ババヤガの夜	王谷晶	世界の深海生物大全	めかぶ
謎の香りはパン屋から	土屋うさぎ	中国神話物語百科	シュエティン・ニー
火明かり ゲド戦記別冊	ル＝グワイン	日本人のための英文法の授業	小川直樹
暗夜行路	志賀直哉	子どもも兵士になった	真鍋和子
吾輩は猫である	夏目漱石	明治維新という物語	宮間純一
月の影 影の海(上)	小野不由美	スマホアイ	松岡俊行
だれもみえない教室で	工藤純子	看護がみえる5 対象の理解 I	医療情報科学研究所
透明な夜の香り	千早茜	サウンド・アートとは何か	中川克志
業平センパイの読書会	花形みつる	ピアノで学ぶやさしいコード理論	
金春屋ゴメス	西條奈加	ミュージック・ヒストリオグラフィー	松本直美
生きるぼくら	原田マハ	音楽家のためのメンタルトレーニング	大木美穂
ラチとらいおん	マーク・ベロニカ	目指せ！和音マスター 韻き×楽典のトレーニングブック	市川景之
くれよんのくろくん	 なかやみわ		

★はリクエスト本です

9月の作家・名著紹介

「20年後」 オー・ヘンリー (1862.9.11~1910.6.5)

警官がニューヨークの街を夜警中、暗がりに立つ男に出会います。西部から帰ってきたばかりという男は、昔、ジミーという親友と20年後の今日、この場所で会う約束をしていました。しかし約束の時間には誰も現れず、警官は男に親友との再会を祈って去って行きました。男が待ち続けていると、やがてジミーと名乗る人物がやってきて、二人は再会を喜びます。しかし、街灯の下で顔を見合せた時、男が「お前はジミーじゃない」と言いだして…。

ページによると5ページ程の短い作品ですが、20年越しの約束の顛末が見事に描かれています。「オー・ヘンリー名作集」に収録されていますので、読んでみてくださいね。

著者のオー・ヘンリー、みなさんは「最後の一葉」や「賢者の贈り物」でご存知なのではないでしょうか。彼は銀行員時代に横領の疑いで逮捕され、服役中に短編を書き始めます。主にニューヨークを舞台にし、庶民が主役の短編を多数執筆。ユーモアと哀愁漂う巧妙なストーリー展開で人気を集めました。

